

おしごと STATION

vol.12 ブルーライン指導運転士



市営交通で働く人に聞きました！
地下鉄やバスで働く人たちの紹介する「おしごとSTATION」。
今回は、今年で開業50周年を迎える市営地下鉄ブルーラインの乗務員（指導運転士）さんです。
新羽乗務管理所 指導運転士 村上好晴さん

Q.指導運転士はどのようなお仕事ですか？

一般の運転士と同じように、電車の運転をしています。そのほかに、周りの運転士に向けて安全な運転をサポートするための研修資料の作成や、安全に関する勉強会を開催しています。勤務態度も模範でなければならぬため、気持ちが引き締まりますね。帽子についた銀色の帯が指導運転士の証です。

Q.指導運転士になるにはどのような経験が必要ですか？

年に一度募集があるので、立候補しました。運転士経験が3年以上あり、運転技術や接客において周りの運転士の「模範」になると認められると、指導運転士になることができます。現在、市営地下鉄で約220名の運転士がいますが、指導運転士はそのうち18名です。

Q.やりがいを感じるのはどんなときですか？

私は地元が横浜なので、市営地下鉄を見て育ってきました。運転していると小さいお子さまが手をふってくれることもあり、モチベーションが上がりますね。未来を担う子どもたちが、鉄道に興味をもつきっかけをつくっていただけたら嬉しいです。



一度は介護職に就いた私ですが、鉄道への思いを諦めきれず、今があります。お客さまと直接ふれあえる、やりがいのある仕事なので、鉄道が好きな方はぜひ交通局の門を叩いてほしいです。

帆船日本丸(日本丸メモリアルパーク)



船長室 船内には生活用品がそのまま残されています

1930年に建造された、船員養成のための練習帆船です。海上で保存されている帆船としては、日本初の重要文化財。現存船が極めて少ないリベット構造、国産初の大型船用ディーゼル機関などが評価されています。



所在地：西区みなとみらい2-1-1
開館時間：10:00～17:00 (入館は閉館の30分前まで)
*展覧日は9:30開館 (スケジュールの詳細は公式HPをご確認ください)
休館日：帆船日本丸 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、2023年1月28日(土)～2023年2月27日(月) 横浜みなと博物館 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、2023年2月13日(月)～2023年2月17日(金)
料金：一般 帆船日本丸400円・横浜みなと博物館500円 / 共通券(日本丸・博物館)800円
*学生(小・中・高校生)・シニア・団体料金あり
アクセス：ブルーライン 桜木町駅から徒歩約5分、横浜駅から市営バス168系統ほか「日本丸メモリアルパーク」下車すぐ
お問合せ：☎045-221-0280

2022年6月 リニューアルオープン！ 横浜みなと博物館



横浜開港130周年を記念し、1989年に開館。横浜港の歴史や役割をわかりやすく展示しています。2022年のリニューアルでは、港を体感できるVRシアターや操船シミュレーターなど、体験型のコンテンツを増設。横浜港がより身近に感じられるつくりになりました。

日本丸メモリアルパーク 検索

歴史を感じる 場所に行こう

身近にあっても意外と知らない重要文化財や史跡。今号では、横浜らしい船から、仏像、建築、遺跡まで、市営交通沿線にある多様な文化財をご紹介します！お子さまと一緒に楽しめる体験や、途中で立ち寄れる居心地のよいカフェなどの情報も。

本尊十一面観世音菩薩立像(弘明寺)

横浜最古の寺「弘明寺」の御本尊。平安時代中期、僧侶の行基がハルニレの木に彫ってつくった仏像です。美術的価値はもちろん、1,000年以上も人々の信仰の対象であり続けています。一般公開(拝観料：500円)もされています。



この仏像をつくる際、一刀刻むたびに三度礼拝したといわれています



所在地：南区弘明寺町267
参拝時間：8:00～17:00
アクセス：ブルーライン 弘明寺駅から徒歩約5分
お問合せ：☎045-711-1231

「弘明寺」の参道として発展。約120の店舗が並ぶ

弘明寺商店街

「人情・下町・門前町」というキャッチフレーズを掲げ、コミュニケーションの場にもなっている商店街。中央には桜の名所として親しまれる大岡川が流れ、冬は橋の上がイルミネーションで彩られます。昔ながらの老舗と新しいお店が混在するのめ魅力。



所在地：南区弘明寺町134
アクセス：ブルーライン弘明寺駅から徒歩すぐ
お問合せ：☎045-741-4959(水・日曜、祝日を除く9:00～17:00) (横浜弘明寺商店街協同組合)

*各店舗の営業時間等は 神奈川県指定銘菓 盛光堂総本舗の「観音最中」 小倉あん・ゆづあんの2種類 (各1個170円・税込)が楽しめます

弘明寺商店街 検索

3つの時代それぞれの復元住居もあり、中に入ることができます

標高55m、広さ約1万㎡。 富士山も一望できる見晴らしのよい丘の上

縄文・弥生・古墳と3つの時代の集落遺跡。芝生の

三殿台遺跡(横浜市三殿台考古館)

下には、当時の住居の跡がそのまま保存されています。地面に杭で住居の輪郭をかたどっており、時代ごとの住居数や大きさ・形がわかります。発掘当時の堅穴住居跡が見られるスペースも。



所在地：磯子区岡村4-11-22
開館時間：9:00～16:00 *4月～9月は17:00まで
休館日：月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
アクセス：ブルーライン 磯田駅南口から徒歩約20分、ブルーライン 弘明寺駅から市営バス219系統「三殿台入口」下車徒歩約3分
お問合せ：☎045-761-4571

体験情報

遺跡の公開とともに開館した考古館では、「土器作り」や「勾玉作り」、「火起こし体験(随時申し込み受付)」などの体験教室やイベントが開かれています。レクチャーを受ければすぐに楽しめる「弓矢うち」は予約不要。



「勾玉作り」は、事前予約のうえ5名から受付



春と秋・冬には、弓矢うち大会も開催されます



～重要文化財・史跡の魅力～

18矢筈原家住宅(三溪園)

175,000㎡に及ぶ三溪園には10棟もの重要文化財があります。1960年に移築された「旧矢筈原家住宅」は、現在の高山市荘川町にあった江戸時代後期の民家。式台玄関や火灯窓が付けられるなど、豪農だったことがうかがえます。*内部見学は16:30まで

日本に現存する入母屋合掌造りのなかで最大規模だといわれています



所在地：中区本牧三之谷58-1
開館時間：9:00～17:00(入園は閉園の30分前まで)
入園料：大人(高校生以上)700円、子ども(小中学生)200円 *団体料金あり
アクセス：横浜駅から市営バス8・168系統「三溪園入口」下車徒歩約5分、ぶらり三溪園BUS(土・日曜・祝日のみ運行)「三溪園」下車すぐ
お問合せ：☎045-621-0634



moi moi

店主オリジナルの「お好み焼きサンド」(400円・税込) カフェインレスですっきりした味わいの「玄米コーヒ」(400円・税込)



三溪園の近くに佇む隠れ家カフェ。店主が主婦の経験を生かして考案した、サンドイッチやパスタなどの軽食メニューとドリンクが楽しめます。手作り感あふれる店内は、玄関から入るやさしい日差しが心地よい空間です！

所在地：中区本牧三之谷16-19
営業時間：9:30～13:00
定休日：土・日・月曜
アクセス：市営バス8・168系統「三溪園入口」下車徒歩約1分
お問合せ：☎045-228-9363

特典 ぐるっと冬号をご持参で、「玄米コーヒ」50円引き 期間：2023年3月31日(金)まで

*掲載情報は取材時点のものです。詳細はHPなどでご確認ください。*公共交通機関ご利用の際は、マスク着用・車内換気・混雑緩和などにご協力をお願いいたします。

ぐるっと写真館 掲載写真を募集中!

【応募方法】 Instagramにハッシュタグ「#ぐるっと写真館」を付けて投稿してください。掲載掲載が決まった方には掲載前にぐるっと編集部よりご案内いたします。詳しくはこちら 横浜ぐるっと 検索



横浜税関前/撮影：タイガ

横浜市営交通沿線のさまざまな風景や人々の営み。「ぐるっと写真館」では、読者の皆さまから寄せられた沿線のワンシーンを紹介します。

ぐるっと写真館

PRESENTS

ぐるっと読者プレゼント

2022年6月にリニューアルオープンした「横浜みなと博物館」と「帆船日本丸」の共通招待券を5組10名様 にプレゼントします。*有効期限2023年5月31日(水)まで *「帆船日本丸」は、2023年1月28日(土)～2023年2月27日(月)まで休館



【応募方法】 左記の二次元コードからアクセスし、簡単なアンケートにお答えください。
* 賞品の発送をもって、当選者の発表に代させていただきます。
* ご記入いただいた個人情報、当選者への賞品の発送、読者アンケート実施の目的のみ使用します。
* ハガキによる受付は終了しました。

【締切】2023年1月23日(月)

問合せ 横浜市コールセンター ※午前8時～午後9時(年中無休) TEL: 045-664-2525 FAX: 045-664-2828

横浜市交通局広報誌 ぐるっと 冬号 発行日：令和4年12月15日 発行：横浜市交通局 総務課企画担当 企画・制作：ぐるっと編集部(株式会社ボイズ)

ぐるっとのバックナンバーはこちら 横浜ぐるっと 検索



地下鉄・バスでかけよう



横浜市交通局広報誌

ぐるっと GURUTTO



Tama cafe 川口陽子さん、常連の常客さん

2022年冬号

グリーンライン沿線の 地産地消サポート店に行ってみませんか?

歴史を感じる場所に行こう ～重要文化財・史跡の魅力～

「ぐるっと」公式Instagramもチェック!

誌面では紹介しきれなかった情報や写真などを発信しています。ぜひアカウント「@gurutto_yokohama_official」をチェックしてください!

グリーンライン沿線の 地産地消サポート店に 行ってみませんか？

よこはま地産地消サポート店とは？

近年、横浜市内でとれた新鮮な野菜や果物、卵などの農畜産物を、メニューに取り入れる飲食店が多くなりました。横浜市では、市内産の農畜産物を多くの方々に味わっていただくために、これらのお店を「よこはま地産地消サポート店」として登録し、皆さまにご紹介しています。



ぐるっと冬号をご持参で、
特典 「アイスクリーム」お1つをサービス
期限：2023年3月31日(金)まで

お客さまの声をどんどん取り入れていくうちに、さまざまな人が集うコミュニティカフェに。日替わりで5種類のプレートを展開。ほどよい辛さが評判の「グリーンカレー」は、ナスやパプリカなどの野菜がごろごろ入り、満足感のある一品です。野菜は主に市内にある「futabaファーム」、「みらくる農園」、「パドルファーム」から仕入れています。

Tama cafe



日替わりで登場する「グリーンカレー(ドリンクバー付) (1,500円・税込)
* 本誌発行期間(2023年3月中旬ごろまで)に限り、毎日ご注文いただけます!



併設のハンドメイドショップ「little garden」。展示会やライブ、ワークショップなども不定期で開催しています

お客さまだった「futabaファーム」さんが珍しいお野菜を持ってきてくれたことがきっかけで、地場野菜を使うようになりました。第1・3水曜日には、マルシェも開催。お客さまと農家さんとの会話が弾んでいるのを見るのはとても嬉しいです。ぜひふらっとおしゃべりしにきてください。



川口陽子さん

所在地：緑区台村町186
営業時間：10:00~17:30(ランチは11:00~14:00) 17:30~宴会メニュー *要予約
定休日：土・日・月曜、祝日、年末年始(12月17日~1月16日)
アクセス：グリーンライン 中山駅(南口)から徒歩約4分
お問合せ：☎045-509-1016

※掲載情報は取材時点のものです。詳細はHPなどでご確認ください。※公共交通機関ご利用の際は、マスク着用・車内換気・混雑緩和などにご協力をお願いします。

グリーンラインが走る都筑区・港北区・緑区は、農地がたくさんあり、うみたての卵が買える養鶏場もあるほど農業が盛ん。近所の生産者から直接食材を仕入れる飲食店も多く、丹精込めてつくられた地元食材を使い、サラダやカレー、ピザ、スイーツなど、さまざまな料理をお客さまに届けています。今号では、地産地消に取り組む5つのお店をご紹介します。

WILD RICE

地元野菜がたっぷり盛り込まれたランチが人気の創作料理店。緑区の「佐々木農園」とタッグを組み、年間100種類以上の野菜を使用した料理をお客さまに届けています。店主自ら珍しい野菜の種を農家に渡し、育て方を一緒に研究することもあるそうです。ランチは、肉、魚、パスタからメインを選び、パンorライス、デザート、ドリンクが付きますよ!



香ばしい魚グリの「野菜たっぷりお魚ランチ」(1,958円・税込)

約25品目の野菜を使用し、主に生、蒸し、素揚げと3種類の調理法でつくっています。本来の食感を生かし、甘みだけでなく、それぞれの野菜がもつえぐみや苦みも感じてもらえるような味付けに。まずは見た目で見えて、そのあと食べて驚いてほしいです。

加藤康昭さん



所在地：都筑区荏田東4-1-1 ボードウォークガーデン
営業時間：ランチ 12:00~15:00(L.O.14:00) デイナー(金・土・日曜) 18:00~21:00(L.O.20:00)
*テイクアウトは11:30~14:00、17:30~19:00
定休日：火・水曜(不定休あり)
アクセス：グリーンライン・ブルーライン センター南駅から徒歩約7分
お問合せ：☎045-942-8884



ぐるっと冬号をご持参で、
特典 50円引き
期限：2023年3月31日(金)まで



とれたて卵がとろける「ビスマルクピザ(ドリンク・サラダ付) (1,200円・税込)



都筑野菜を豊富に使った「グリル野菜盛り合わせ」(700円・税込)



所在地：都筑区葛が谷14-7
営業時間：ランチ 11:30~14:30(L.O.14:00) デイナー 18:00~22:00(L.O.21:30)
定休日：火曜
アクセス：グリーンライン 都筑ふれあいの丘駅から徒歩約3分
お問合せ：☎045-479-1201

Pizza House つくるよ

都筑区で育った店主が、地元食材を使ったイタリアンを提供するお店。おすすめの「ビスマルクピザ」は、港北区にある「箕輪養鶏場」ととれた卵を使用。黄身の弾力が強いのが特徴です。ランチでは、地元でとれた小松菜を生で味わうサラダがセットで付けられます。ディナーのおともには、3種類のソースに絡めて食べる「グリル野菜盛り合わせ」がぴったり。

地元で飲食店が少ないと感じていたため、自分でお店を始めました。都筑区は畑がたくさんあるので、新鮮な野菜を使えるのが魅力です。家族や友人と一緒に、一人でも、ここで思いの時間を過ごしてもらえたら嬉しいです!

須藤竜一さん



近所にある「織茂養鶏場」の卵を使用した、20種類以上のケーキが楽しめるカフェ。てんさい糖やきび砂糖を使用し、やさしい味わいが子どもにも人気です。ロールケーキは約10種類あり、トーストしてもらえると嬉しい。焦げ目がついた生地に、なかのクリームがほどよく溶けだします。コーヒーをはじめ、加賀棒茶や自家製ジュースなど、ドリンクも豊富。

cafe amacha.

早崎敦子さん



「犬と一緒に過ごせるお店を」という思いで始めたので、わんちゃん用のロールケーキやクッキーなどもご用意しています。お一人のお客様も多いので、本を読んだり、ひと休みにゆっくり過ごしたり、ぜひお気軽にお越しください。



ブレンドロール(490円・税込)
*テイクアウトは480円・税込
加賀棒茶(550円・税込)

所在地：都筑区南山田町4042-2
営業時間：12:00~17:00(L.O.16:00)
定休日：不定休
*「cafe amacha.」のInstagram・Facebookアカウントにてカレンダーをご確認ください
アクセス：グリーンライン 南山田駅から徒歩約6分
お問合せ：☎045-548-5210



インド家庭料理ラニ

インドでは要人担当の料理人だったシェフが、「本物のインド料理を日本のみんなに食べてほしい」という思いで始めたお店。カレーを中心に、新鮮で質の高い地元野菜や国産のお肉を使ったインド料理を提供しています。サラダは野菜をそのまま使うのではなく、ピクルスにしたり、火を通したり、最後までいろいろな味が楽しめるよう工夫されています。



チキンバターマサラと日替わりカレーの「ランチセット」(1,540円・税込)

ハリオムさん



お店ならではの味を大事にしています。さまざまな料理を勉強したけれど、「家庭の味」はどんな料理にも勝てない。手間ひまかけて、体にやさしく、おいしい料理を皆さんに届けたいです。薬膳や漢方を取り入れるなど、スパイスにもこだわっています。

所在地：都筑区北山田1-12-19
営業時間：ランチ 11:30~15:00(L.O.14:30) デイナー 17:30~22:00(L.O.21:00)
定休日：月・火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
アクセス：グリーンライン 北山田駅から徒歩約3分
お問合せ：☎045-534-6890



50周年に感謝を込めて

横浜市営地下鉄は、2022年12月16日で開業50周年を迎えます。これからも市民の皆さまの“足”として、歩み続けてまいります。

1972年の開業区間は、上大岡駅~伊勢佐木長者町駅。6駅5.2キロメートルを3両編成で運行し、1日約23,000人にご利用いただいていた。当時はラーメン1杯100円の時代。1区間40円で運行していました。



開業日を行った装飾電車



開業当時の自動券売機

いつも横浜市営地下鉄をご利用いただき、ありがとうございます。

次号ぐるっと(春号)は2023年3月中旬発行予定です。お楽しみに!

Event Pick Up! 季節の横浜イベント

日本の切り絵 7人のミュージズ

紙という素材の特性を最大限に生かしながら、ハサミやナイフでカットすることで素晴らしいアートとなる「切り絵」。本展では、日本を代表する女性切り絵作家7人に焦点を当て、代表作をはじめ新作を含む合計100点以上をご紹介します。

主催者による見どころ紹介
一枚の紙から広がる、現代切り絵の世界。創作技法や作風は作家によりさまざまです。それだけに個性と特色があふれ、作家自身の感性と創作に向かう強い思いが伝わってきます。

会期：2023年2月4日(土)~3月19日(日)
会場：そごう美術館
時間：10:00~20:00(入館は閉館の30分前まで)
*そごう横浜店の営業時間に準じ、変更になる場合がございます
料金：一般1,200円、大学・高校生1,000円、中学生以下無料 *前売り券は200円引き
アクセス：ブルーライン 横浜駅東口から徒歩約5分 そごう横浜店6階
お問合せ：☎045-465-5515

出品作家：着山日菜、SouMa、筑紫ゆうな、福井利佐、切り絵 Masayo、松原真紀、柳沢京子

そごう美術館 検索

GUNDAM FACTORY YOKOHAMA

主催者による見どころ紹介
“動くガンダム”の演出が行われる「GUNDAM-DOCK」では、2023年1月9日(月)まで、冬の特別演出「GFY Winter Illumination 2022 feat.『機動戦士ガンダム 水星の魔女』」を実施。数々の照明とレーザーを駆使した冬ならではの演出とともに、新ポーズが見られます。ぜひ間近でご体感ください!

期間限定オープン「GUNDAM FACTORY YOKOHAMA」。TVアニメ「機動戦士ガンダム」の放映40周年プロジェクトの一環として、18mの“実物大ガンダムを動かす”という夢を実現。動く仕組みを学べるアカデミーやカフェなど、ガンダムの世界を心置きなく楽しめるポイントがたくさんあります。

会期：2020年12月19日(土)~2023年3月31日(金)
休館日：火曜 *施設メンテナンスのため臨時休業あり
開館時間：平日 11:00~20:00(19:00最終入場) 土日祝 10:00~21:00(20:00最終入場)
*時期により異なるため、公式HPなどでお確かめのうえご来場ください
料金：大人(13歳以上)1,650円、小人(7歳以上12歳以下)1,100円
*GUNDAM-DOCK TOWER観覧料金は、大人/小人(7歳以上)3,300円
アクセス：ブルーライン 横浜駅から市営バスBAYSIDE BLUE「山下ふ頭」下車徒歩約3分

ガンダムファクトリーヨコハマ 検索